

平成30年7月13日
東濃採択地区協議会

平成31年度使用 中学校用教科用図書（道徳）及び
小学校用教科用図書（道徳以外）選定理由書

東濃採択地区協議会は、東濃地区各市教育委員会が採択するみだしの教科用図書について、下記の理由により当該発行者の教科用図書を選定した。

記

1 中学校用教科用図書（道徳）

【種目】道徳

【発行者】東京書籍

【書名】「新しい道徳」

【選定理由】

- ・当採択地区において重点とされることの多い内容項目（思いやり・感謝、生命の尊さ）がバランスよく取り上げられており、複数教材を通して繰り返し学習することができる内容となっている。また、現代的課題について、特に「いじめ」や「生命の尊さ」を全学年でユニット構成にし、多面的・多角的に考えることができるようよく配慮されている。
- ・各教材の冒頭に他教科等との関連マークや内容項目のまとまりを示す視点A～Dを示すアイコンを配するとともに、主題を大きく表示し、確実にねらう道徳的価値を把握することができるよう工夫されている。また、巻末の「付録」として、差し替え用の教材を掲載するなど、地域や学校の実態に応じた柔軟な配列の組替えができるよう配慮されている。
- ・各教材の末尾には、2～3の発問例が適切に示されており、内1つは教材から学んだ価値に照らして自分自身の行為・行動を見つめる発問により、自分との関わりで深く考えることのできるものとなっている。また、役割演技やモラルジレンマ教材、話し合いの手引き等、多様な言語活動によって「考え議論する道徳」の授業となるよう十分配慮されている。さらに、巻末には「自分の学びを振り返ろう」を配し、学期毎に大きくくりな自己評価ができるようよく工夫されている。
- ・巻頭の目次が、時系列と内容項目別から整理して示され、目的に応じた活用が可能となっている。また、「道徳の授業はこんな時間に（綴じ込み4ページ）」では、情報モラル等の内容について具体的に考えるなど、ガイダンス機能をもたせている。本文の書体はUD書体を使用し、色覚特性に適應するデザインを採用している。

2 小学校用教科用図書（道徳以外）

「特別の教科 道徳」以外の平成31年度使用小学校用教科用図書については、平成29年度検定において新たな図書の申請がなかったため、当採択地区における平成26年度採択の結果及び4年間の使用実績をふまえ、平成30年度に使用している教科用図書と同一のものを新たに選定した。